

平成31年度成長分野リーディングプロジェクト創出事業
琉球大学と北里大学ノーベル賞受賞グループとの連携による
沖縄生物資源由来創薬リード化合物探索の研究
成果発表シンポジウム

概要

平成29年度に始まったこの研究も、最終年度を迎えました。本研究は、琉球大学において採集する多様かつ未開拓な沖縄の生物資源である植物の抽出物、海洋生物から分離・培養した糸状菌類をリソースとし、天然物創薬における多くの実績を有する北里生命科学研究所の独自のアッセイ系を用いて、微生物を含む沖縄の生物資源から感染症を標的にした抗感染症薬の候補物質を探索しています。この度、3年間の集大成として、成果発表シンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、各研究担当者による成果発表や研究成果の今後の公開方法の説明等を行います。

12月3日(火)
14:00~16:00
沖縄ハーバービューホテル
2F 白鳳の間

入場無料

プログラム

1. 事業概要説明

琉球大学 照屋俊明

2. 研究成果の公開について

琉球大学 殿岡裕樹

3. 成果発表・質疑応答

1. 沖縄に自生する植物由来の抽出物・微生物に含まれる有用天然物の探索
琉球大学 照屋俊明
2. 沖縄産未利用海洋生物由来の創薬シード化合物の探索
琉球大学 石井貴広
3. 沖縄環境資源由来の糸状菌ライブラリーの構築
北里生命科学研究所 野中健一・稲橋佑起
4. 沖縄生物由来抽出物・天然物の抗菌活性スクリーニングと高次評価
北里生命科学研究所 花木秀明・松井秀仁・浅見行弘
5. 沖縄生物由来抽出物・天然物の抗マラリア活性スクリーニングと高次評価
北里生命科学研究所 岩月正人

【問い合わせ】

琉球大学総合企画戦略部研究推進課 宜志富(ぎしとみ)

TEL: 098-895-8016 MAIL: chieko-g@cs.u-ryukyu.ac.jp

事業概要

沖縄県は、国内唯一の亜熱帯気候を有する地域であり、国内でも有数の生物多様性地域です。沖縄の生物資源においてはこれまでその多様性の高さから様々な探索研究が行われていますが、沖縄生物資源由来の医薬品は未だ上市されておらず、近年、世界の製薬企業は天然物創薬から撤退の一途をたどっています。このような状況の中、平成27年にノーベル生理学・医学賞を受賞した北里大学 大村智特別栄誉教授が主導する創薬グループでは、これまで天然資源から480以上の新規化合物を発見し、25種類以上にも及ぶ医薬品や試薬を実用化した実績があります。これらは大村智特別栄誉教授がこれまで構築・システム化してきた創薬研究体制の成果で、ノーベル賞受賞の理由となった“イベルメクチン”の実用化においては、琉球大学医学部附属病院が糞線虫の駆除に効果を挙げたことによりヒトへの応用が始まった背景をもっています。

成長分野リーディングプロジェクト創出事業は、沖縄県の研究委託事業で、本研究は、大村智特別栄誉教授の沖縄に恩返しをしたいという思いから琉球大学と北里大学のネットワークを構築しスタートしました。本研究では、琉球大学において採集する多様かつ未開拓な沖縄の生物資源である植物の抽出物、海洋生物から分離・培養した糸状菌類をリソースとし、天然物創薬における多くの実績を有する北里生命科学研究所の独自のアッセイ系を用いて、微生物を含む沖縄の生物資源から感染症を標的にした抗感染症薬の候補物質を探索していきます。

アクセス

- ①那覇空港よりモノレール利用
那覇空港駅から壺川駅下車徒歩約10分
料 金：大人¥260
所要時間：約20分（徒歩約10分含む）
- ②那覇空港よりタクシー利用
料 金：¥1,500前後
所要時間：約10分
- ③那覇空港より路線バス利用
乗車バス停：国内線旅客ターミナルビル前
路線番号：25・99・111・113・120・123番
降車バス停：旭橋・那覇バスターミナル
料 金：大人¥230
所要時間：約20分（徒歩約10分含む）

沖縄ハーバービューホテル
(旧ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー)
〒900-0021那覇市泉崎2-46 TEL：098-853-2111



申込方法

- ①メール：件名に「シンポジウム申込」と明記し、本文にお名前、所属、連絡先（TEL）をご記入の上、chieko-g@cs.u-ryukyu.ac.jp にメールを送信してください。
- ②FAX：下記参加申込書をご記入の上、098-895-8185へ送信してください。

<シンポジウム参加申込書>

※当日は名刺を1枚お持ちください

氏 名		
所 属		
連絡先	TEL :	MAIL :